

個人情報保護委員会 主催

(一般データ保護規則)

GDPRセミナー

～ 執行機関とビジネス実務の観点から～

日時／2018年11月20日(火) 14:00～17:00 (13:30開場)

会場／ハイアットリージェンシー東京 センチュリールーム (東京都新宿区西新宿2-7-2)

後援／日本経済新聞社

参加者募集

入場無料 定員400名(先着順)

多数のご応募をいただき定員に達しましたため、
参加申し込みを締め切らせていただきました。

イベント内容

本年5月25日より欧州においてGDPR（一般データ保護規則）が適用開始されてから、約半年が経過します。本セミナーではフランスのデータ保護機関である「情報処理と自由に関する国家委員会（CNIL）」委員長のイザベル・ファルク＝ピエロタン氏による特別講演をはじめ、国内外の有識者によるGDPRに対する海外最新対応事例や日本企業の現状等について議論することで、今後の更なる対応策について考察します。

プログラム

14:00～14:10

主催者挨拶

熊澤 春陽(個人情報保護委員会委員)

14:10～14:50

特別講演①

「GDPR適用開始から約半年間を経て」

イザベル・ファルク=ピエロタン氏
(情報処理と自由に関する国家委員会(CNIL)委員長)



14:50～15:20

特別講演②

「GDPR適用開始によるビジネスへの影響」

クリストファー・クーナー氏
(ブリュッセル自由大学 教授)



15:20～15:30

休憩

15:30～17:00

パネルディスカッション

「グローバルビジネスにおけるGDPRへの対応」

パネリスト：

パトリック・グラント氏
(欧州経営者連盟 (BUSINESSEUROPE)アドバイザー)



ジョン・ミラー氏
(米国情報技術産業協会(ITI)公共政策部長)



横澤 誠氏
(経団連国際戦略作業部会主査／京都大学大学院客員教授)



ボヤナ・ベラミー氏
(Centre for Information Policy Leadership 代表)



モデレーター：
新保 史生
(個人情報保護委員会専門委員)



お問い合わせ先
GDPRセミナー事務局（株式会社 クリエイティブ・ネットワーク）
TEL 03-5159-2216（土・日、祝日を除く10：00～17：00）

